

大崎広域新斎場整備・運営事業
審査講評

令和5年2月21日

大崎広域新斎場整備・運営事業に係る事業者選定委員会
大崎地域広域行政事務組合

目 次

第1 事業内容に関する事項.....	1
1. 事業名.....	1
2. 事業の対象となる公共施設等の名称.....	1
3. 公共施設等の管理者.....	1
4. 事業の目的.....	1
5. 事業方式等.....	2
6. 本施設の概要.....	2
7. 事業期間（予定）.....	3
8. 事業の対象となる業務範囲.....	3
第2 事業者選定委員会.....	4
第3 審査方法.....	4
第4 事業者選定委員会の開催経過.....	5
第5 審査結果の概要.....	6
1. 応募者.....	6
2. 資格審査.....	7
3. 基礎審査.....	7
4. 提案内容審査.....	8
5. 価格審査.....	14
6. 総合評価点の算出及び優秀提案者の選定.....	14
第6 総評.....	15

第1 事業内容に関する事項

1. 事業名

大崎広域新斎場整備・運営事業

2. 事業の対象となる公共施設等の名称

名称 大崎広域新斎場

3. 公共施設等の管理者

大崎地域広域行政事務組合 管理者 大崎市長 伊藤康志

4. 事業の目的

大崎地域広域行政事務組合（以下、「組合」という。）では、平成17年4月の組合統合と同時に斎場使用料を統一し、旧市町・旧組合管内の5斎場を移管された。各斎場は建築年度の違いなどにより、建物や設備に起因するそれぞれの課題を抱えて現在に至っており、特に老朽化した施設は維持管理費の増加、駐車場の狭隘や待合室の不足などの施設利用上の問題、火葬炉の処理能力による設備上の問題がある。

組合では、これらの課題解決を図り利用者の利便性向上と斎場経営の効率化を進めるため、平成23年度に斎場整備基本構想、翌年度に基本計画を策定し、さらに令和3年度に基本計画を見直し、東部エリアの古川斎場・松山斎場を統合した新たな斎場整備を図ることとした。大崎広域新斎場整備・運営事業（以下、「本事業」という。）は、基本計画の内容を踏まえて実施するものとし、新たな施設の設計、建設、維持管理、運営について、事業者の創意工夫を活用することにより財政負担の縮減及び公共サービスの水準の向上を図ることを目的とし実施するものである。

なお、事業実施に際しては、地元事業者と大手事業者の連携や地元経済への貢献が図られることを期待している。

【施設整備にあたっての基本方針】

1) 人生の終焉の場にふさわしい施設

- ① 「厳かで安らぎ」の感じられる、「利用しやすく周辺環境と調和」した施設とする。
合わせて、遺族や会葬者等の心情に配慮した質の高い、しかし、華美すぎない施設とする。

2) 利用しやすい施設

- ① 会葬者等にとって分かりやすく、プライバシーに配慮した施設とする。
- ② 高齢者等も利用しやすく、ユニバーサルデザインに配慮した施設とする。
- ③ 地域の葬送習慣や近年の小規模葬儀などの利用者ニーズにも対応する施設とする。

3) 環境に配慮した施設

- ① 周辺環境への影響を最小限に抑えるため、ダイオキシン類を始めとしたばい煙等の除去が十分に行える火葬炉設備を導入する。

② 環境に配慮した設備・機器の導入や、再生可能エネルギー等の利用、自然光や自然換気を取り入れた施設計画等により、環境にやさしい施設を整備する。

4) 周辺景観へ配慮した施設

① 極力建物高さを抑え、適宜植栽を配置する等、周辺民家からの視線に配慮するとともに、周辺との調和を図り、景観の保全・配慮に努める。

5) 災害に強い施設

① 水害や地震等の自然災害に強く、災害時でも一定の火葬ができるような施設とする。

6) 財政負担削減に配慮した施設

① 大崎広域新斎場（以下、「本施設」という。）は事業期間を超えて使用することを前提としており、耐久性があり、維持管理や修繕・更新がしやすい部材、部品等を使用し、建物全体のライフサイクルコストの削減を図る施設とする。

② 運営しやすい施設にするとともに、設備の効率的な運転やメンテナンス、将来の火葬炉増設など、長期的な視点から施設整備、維持管理運営にかかる財政負担削減に配慮した施設とする。

5. 事業方式等

本事業は、PFI法に準じて、本施設の設計、建設、維持管理及び運営を一体的に行うDBO方式（SPC設立任意）により実施する。

建設事業者は、組合と設計・建設工事請負契約を締結する特定建設工事共同企業体（建設JV）及び設計企業とする。運営事業者は組合と運営業務委託契約を締結する企業とし、SPCを設立する場合はSPC、SPCを設立しない場合は維持管理・運営業務グループの代表企業とする。

6. 本施設の概要

敷地条件	建設予定地	宮城県大崎市古川小野字新田裏周辺
	敷地面積	約 33,509 m ² （接続道路を含む）
	都市計画	都市計画区域外
	建ぺい率／容積率	なし
施設要件	構造	事業者提案に委ねる
	延床面積	3,900 m ² 程度（±10%を許容範囲とする）
	火葬炉数	人体炉 6 基、動物炉 1 基 ※将来的に人体炉 2 基増設可能な計画とすること。
	告別ホール	2 室以上
	収骨室	2 室以上
	待合室	5 室 ※将来的に 2 室増設可能な計画とすること。

7. 事業期間（予定）

時期	内容
令和5年2月	仮契約の締結
令和5年3月	事業契約締結
令和5年4月～	設計・建設
令和8年3月	本施設の引渡し
令和8年4月	本施設の供用開始
令和28年3月	事業期間終了（維持管理・運営期間20年間）

8. 事業の対象となる業務範囲

1) 事業者が行う業務

- ① 施設整備業務
 - ア 事前調査業務
 - イ 設計業務
 - ウ 建設業務
 - エ 備品等整備業務
 - オ 各種申請等業務
 - カ 稼働準備業務
 - キ その他施設整備上必要な業務
- ② 維持管理業務
 - ア 建築物保守管理業務
 - イ 建築設備保守管理業務
 - ウ 火葬炉設備保守管理業務
 - エ 植栽・外構維持管理業務
 - オ 清掃業務
 - カ 環境衛生管理業務
 - キ 備品等管理業務
 - ク 警備業務
 - ケ 残骨灰及び集じん灰の管理及び処理業務
 - コ エネルギーマネジメント業務
 - サ 事業期間終了前の引継業務
- ③ 運営業務
 - ア 利用者受付業務
 - イ 告別・炉前・収骨等業務
 - ウ 火葬炉運転業務
 - エ 動物の火葬業務
 - オ 事業期間終了前の引継業務
 - カ その他運営上必要な業務

第2 事業者選定委員会

組合は、応募者の事業提案の審査を公平に専門的知見に基づいて実施するため、組合が設置した「大崎広域新斎場整備・運営事業に係る事業者選定委員会（以下「事業者選定委員会」という。）」において審査を実施した。

表1 事業者選定委員会委員

委員名		所属・役職
学識経験者	山田 一裕	東北工業大学工学部環境応用化学科 教授
	櫻井 一弥	東北学院大学工学部環境建設工学科 教授
	佃 悠	東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻 准教授
構成市町	尾松 智	大崎市 副市長
	山吹 昭典	色麻町 副町長
	須田 政好	美里町 副町長

(敬称略)

第3 審査方法

本事業では入札参加資格審査を実施した後、基礎審査として次の2項目を確認した。

- ・提出書類の整合確認（必要な書類がそろっていること、かつ書類間の整合が図られていることを確認）
- ・事業提案書の要求水準確認（事業提案内容が要求水準を満たしていることを確認）

その後、提案内容審査及び価格審査を実施し、提案内容審査と価格審査の得点を合計して総合評価点を算出し、総合評価点の最も高い優秀提案者を選定した。

第4 事業者選定委員会の開催経過

事業者選定委員会の開催及び優秀提案者の選定までの経緯は、次のとおり。

表2 事業者選定委員会の開催及び優秀提案者選定までの経緯

内 容	日 程
①第1回事業者選定委員会 (現地視察, 委員長及び副委員長の選出, 事業概要, 事業者選定方式, 実施方針・要求水準, 今後のスケジュール)	令和4年4月23日(土)
②実施方針及び要求水準書(案)の公表	令和4年6月2日(木)
③第2回事業者選定委員会 (特定事業の選定確認, 落札者決定基準, 入札公告資料等)	令和4年6月21日(火)
④特定事業の選定	令和4年7月15日(金)
⑤入札公告及び入札説明書等の公表・交付	令和4年7月20日(水)
⑥入札説明書等に関する質問(第1回)の受付	令和4年7月20日(水) ～令和4年8月9日(火)
⑦入札説明書等に関する質問(第1回)に対する回答・公表	令和4年8月29日(月)
⑧入札参加資格審査書類受付・審査	令和4年9月1日(木) ～令和4年9月5日(月)
⑨入札参加資格審査結果の通知・応募者番号の交付	令和4年9月13日(火)
⑩入札説明書等に関する質問(第2回)及び対面対話の受付	令和4年9月14日(水) ～令和4年9月20日(火)
⑪対面対話の実施	令和4年9月28日(水)
⑫第3回事業者選定委員会 (提案内容審査の進め方, 第5回委員会について)	令和4年10月3日(月)
⑬入札説明書等に関する質問(第2回)に対する回答・公表	令和4年10月14日(金)
⑭入札書及び事業提案書の受付期限	令和4年11月11日(金)
⑮第4回事業者選定委員会 (提案内容に関する審議 ほか)	令和4年12月10日(土)
⑯第5回事業者選定委員会 (応募者プレゼン, ヒアリング, 提案内容審査, 価格審査, 総合評価, 優秀提案審査, 審査講評)	令和4年12月18日(日)

第5 審査結果の概要

1. 応募者

令和4年7月20日（水）に入札公告を行い、令和4年9月1日（木）から9月5日（月）に入札参加資格審査申請書類を受け付けたところ、3グループから応募の申請があった。

表3 応募者一覧

応募者番号	けやき
代表企業	株式会社鴻池組 東北支店
構成企業	株式会社梓設計 東北事務所
	株式会社盛総合設計
	株式会社国際開発コンサルタンツ 仙台支店
	株式会社村田工務店
	丸か建設株式会社
	富士建設工業株式会社
	株式会社リフレッシュかむろ
	有限会社このゆびとまれ
応募者番号	さくら
代表企業	戸田建設株式会社 東北支店
構成企業	株式会社アール・アイ・エー 東北支社
	株式会社福山コンサルタント 東北支社
	株式会社古川土地
	太陽築炉工業株式会社
	株式会社古川ポンプ製作所
	協業組合アクアネット
	株式会社倉島本店
応募者番号	はなみずき
代表企業	西松建設株式会社 北日本支社
構成企業	株式会社山下設計 東北支社
	株式会社アーキランド
	佐野コンサルタンツ株式会社
	株式会社江村工務店
	株式会社宮本工業所
	有限会社千田清掃
	有限会社ちゅうそう

2. 資格審査

組合は、応募者から提出された入札参加資格審査書類を基に、入札説明書に示した事項を満たしているかを確認し、令和4年9月13日（火）に応募者の代表企業に対し入札参加資格結果を書面にて通知した。

なお、通知の際に応募者には、提案書作成にあたって、応募者番号（グループ名）を用いるよう通知した。

また、事業者選定委員会の委員には企業名を知らせずに、提案内容審査を行うものとした。

表4 入札参加資格審査結果

	けやき	さくら	はなみずき
1) 応募者の構成等	合格	合格	合格
2) 応募者等の入札参加資格要件			
①入札参加の制限	合格	合格	合格
②応募者の参加資格要件	合格	合格	合格
③各業務を行う者の要件	合格	合格	合格

3. 基礎審査

令和4年11月11日（金）に3グループより入札書及び提案書類が提出された。3グループとも、事業提案書に記載された内容が落札者決定基準に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認した。

表5 基礎審査結果

	けやき	さくら	はなみずき
提出書類の整合確認 ・必要な書類がそろっているか。 ・書類間の整合が図られているか。	合格	合格	合格
事業提案書の要求水準確認 ・事業提案書の内容が要求水準を満たしているか。	合格	合格	合格

4. 提案内容審査

1) 審査結果一覧

評価項目の採点基準及び得点化方法は、表6のとおりである。

各評価項目の得点は、事業者選定委員会の各委員が個別に行う採点の平均値とした。

なお、平均値を求める際は、評価項目ごとに小数点第3位を四捨五入した値とし、評価項目ごとの得点を合計して提案内容点の算出を行った。

表6 提案内容審査における採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	特に優れている	(配点× 1)
B	AからCの間	(配点×0.75)
C	優れている	(配点× 0.5)
D	CからEの間	(配点×0.25)
E	要求水準を満たす程度	(配点× 0)

事業者選定委員会は提案書について、令和4年12月18日(日)にヒアリングを実施し、落札者決定基準に基づき提案内容審査を行い、提案内容点を算出した。

提案内容点については60点満点としており、以下の式により算出した。

$$\text{提案内容点} = 60 \text{ 点} \times (\text{審査項目点数の合計値} / 100)$$

※得点は小数点第3位を四捨五入して、小数点第2位まで算出する

提案内容審査の結果は次のとおり。

表7 提案内容審査結果

審査項目		配点	けやき	さくら	はなみずき
1. 施設整備業務に関する事項		52点	28.13点	28.93点	33.88点
(1) 配置・動線計画, 外構計画		7点	4.08点	4.67点	4.08点
(2) 施設計画	①内部動線計画	7点	2.33点	3.21点	6.13点
	②諸室計画	7点	3.50点	4.08点	5.25点
	③建築設備計画	5点	2.92点	2.92点	3.33点
	④メンテナンス性	2点	1.00点	1.00点	1.08点
	⑤ユニバーサルデザイン	2点	1.08点	1.17点	1.00点
(3) 火葬炉設備計画	①火葬炉の性能	2点	1.42点	1.33点	1.25点
	②メンテナンス性	2点	1.50点	1.08点	1.17点
	③安全対策, 非常時の対応	2点	1.17点	0.92点	1.25点
(4) 環境への配慮		2点	1.08点	1.25点	1.17点
(5) 防災計画		2点	1.17点	1.17点	1.08点
(6) 施工計画	①施工計画(工程等)	7点	4.38点	3.21点	4.38点
	②その他	5点	2.50点	2.92点	2.71点
2. 維持管理・運營業務に関する事項		30点	18.75点	15.92点	19.84点
(1) 実施体制		7点	4.96点	2.33点	6.13点
(2) 維持管理計画	①建築・設備の維持管理計画	2点	1.25点	1.25点	1.08点
	②火葬炉の維持管理・運営計画	5点	2.71点	2.50点	2.92点
	③長期修繕計画や引渡し	7点	4.08点	4.38点	4.08点
(2) 運営計画	①運営計画	7点	4.67点	4.38点	4.38点
	②光熱水費や使用燃料の節約方法の提案	2点	1.08点	1.08点	1.25点
3. 事業計画に関する事項		18点	11.18点	13.01点	10.41点
(1) 事業実施体制		2点	1.33点	1.33点	1.33点
(2) リスク管理		2点	1.17点	1.25点	1.17点
(3) 地域経済や地域社会への貢献	①地元企業への発注額	7点	4.38点	6.13点	3.50点
	②地元雇用等地域経済への貢献	5点	3.13点	3.13点	3.33点
	③地域への貢献	2点	1.17点	1.17点	1.08点
審査項目点数の合計		100点	58.06点	57.86点	64.13点
提案内容点=60点×(審査項目点数の合計値/100)		60点	34.84点	34.72点	38.48点

2) 提案内容審査の講評

提案内容審査の講評は次に示すとおりである。

表 8 提案内容審査の講評

審査項目		応募者の提案内容に対する講評
1. 施設整備業務に関する事項		
(1) 配置・動線計画, 外構計画		<ul style="list-style-type: none"> 調整池の配置や車両動線, 駐車場計画など, 将来の建て替えや会葬者等の利便性を考慮した提案がなされていた。 施設へのアプローチ, ロビーや待合室からの眺望を踏まえ, 人生終焉の場としてふさわしいランドスケープの提案がなされていた。 厳かで安らぎが感じられ, 周囲の景観と調和した外観デザインの提案がなされていた。 周辺民家からの視線に配慮されており, 周辺景観との調和を図るための工夫した提案がなされていた。 さくらの駐車場から施設までの動線や障がい者の利便性に配慮した提案を高く評価した。
(2) 施設計画	①内部動線計画	<ul style="list-style-type: none"> 機能の集約化や管理動線の効率化により, コンパクトで葬送の流れを踏まえた提案がなされていた。 諸室の配置や内部動線が明快で, 動線が交錯しない等, 会葬者のプライバシーに配慮した適切な提案がなされていた。 地域の風習である火葬中の焼香者への対応について, 効果的な提案がなされていた。 はなみずきの地域の風習を踏まえた火葬中における利用者動線及び管理動線に関する提案を特に高く評価した。
	②諸室計画	<ul style="list-style-type: none"> 諸室の配置・規模について, 遺族や会葬者, 動物炉利用者の利便性やニーズの多様性(小規模葬儀や動物火葬の告別など)を踏まえた提案がなされていた。 空間形状(自然光の取り入れなど)や仕上げ材の選択, 照明計画や, 臭気や騒音対策のほか, 「厳かで安らぎ」が感じられる質の高い, しかし華美すぎない室内計画の提案がなされていた。 会葬者等の利便性や快適性の他, 遺族の心情に配慮した什器・備品等が具体的な提案がなされていた。 はなみずきの様々な利用シーンを想定し, 会葬者のプライバシーや利便性に配慮された諸室計画に関する提案を特に高く評価した。
	③建築設備計画	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の低減やランニングコスト低減に寄与する設備計画の提案がなされていた。 臭気対策や火葬炉運転従事者の作業環境を踏まえた設備計画の提案がなされていた。 自動化や集中管理など, 効率的に維持管理を行うための提案がなされていた。 はなみずきのエリアを分断して効果的に利用できる設備計画に関する提案を高く評価した。また, エネルギー消費量の削減に関する一定の基準を満たす様々な提案を高く評価した。

審査項目		応募者の提案内容に対する講評
	④メンテナンス性	・メンテナンスの容易性、安全性、及び更新性（他メーカー品との交換の容易性等）を考慮した施設計画、設備計画の提案がなされていた。
	⑤ユニバーサルデザイン	・高齢者等すべての利用者にとって利用しやすい施設（サインを含む）、設備計画の提案がなされていた。
(3) 火葬炉設備計画	①火葬炉の性能	<ul style="list-style-type: none"> 主燃焼炉の燃焼効率、再燃焼炉のばい煙・臭気の除去に必要な滞留時間、燃焼温度及び燃焼効率についての効果的な提案がなされていた。 高温ガスの処理や集塵装置などの有害物質や臭気の除去に関する目標値を遵守する提案がなされていた。 3グループのばい煙・臭気の除去に必要な滞留時間、有害物質や臭気の除去に関する目標値等が、具体的かつ効果的である提案を高く評価した。
	②メンテナンス性	<ul style="list-style-type: none"> 火葬炉の構造・配置計画について、十分なメンテナンススペースの確保のほか消耗部材の更新のしやすさ等、維持管理等に配慮した提案がなされていた。 火葬炉機器の仕様や配置について、将来のオーバーホールや他メーカーでの更新を踏まえた提案がなされていた。 けやきの火葬炉設備更新の容易性に関する提案を特に高く評価した。
	③安全対策、非常時の対応	<ul style="list-style-type: none"> 火葬炉に対する安全対策について、火葬炉が異常運転しないようエマージェンシー回路の設定や炉内温度の調整が継続できるシステム設定等の具体的な提案がなされていた。 停電時の火葬炉制御システムのバックアップ方策などを考慮した提案がなされていた。 停電等故障時の排気手段について、環境基準を満足するための方策が示された提案がなされていた。 はなみずきの火葬炉設備を運転するためのシステム等、安全対策に関する効果的な提案を高く評価した。
(4) 環境への配慮		<ul style="list-style-type: none"> 建設工事から施設運営に至るすべての過程において、再生可能エネルギー等の活用をはじめ、できるだけ地球環境への負荷低減を図るための創意工夫のある提案がなされていた。 さくらの省エネルギーに寄与する機器の設置や技術の導入等の提案を高く評価した。
(5) 防災計画		・施設の構造や外壁・天井・設備等について、防災・耐震対策を踏まえた提案がなされていた。
(6) 施工計画	①施工計画（工程等）	<ul style="list-style-type: none"> 複合的な工事を工期内で確実に実施することを踏まえ、効果的かつ具体的な提案がなされていた。 けやき、はなみずきの具体的かつ余裕をもった工期となっている提案を高く評価した。
	②その他	<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨対策（防災調整池含む）や外構及び接続道路の不等沈下対策について適切な提案がなされていた。 造成工事、排水設備工事等にあたり、地域への安全や生活環境への配慮、周辺の農地への作業に支障とならないような提案がなされていた。
2. 維持管理・運営業務に関する事項		

審査項目		応募者の提案内容に対する講評
(1) 実施体制		<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理・運営を適切に行うための実施体制について、配置人数や経験等、具体的な提案がなされていた。 ・本施設の運営を統括する運営責任者の選定（経験、資格等）について、適切な提案がなされていた。 ・不具合や事故、災害等の緊急時の体制について、適切かつ十分な提案がなされていた。 ・DBO 事業であることを踏まえ、地元企業を含む企業同士の連携方策など、本施設を効率的かつ効果的に維持管理・運営するための提案がなされていた。 ・人員配置について、想定より余裕のあるけやきとはなみずきを評価した。特にはなみずきは、施設計画とともに地域の風習を実現する提案を特に高く評価した。
(2) 維持管理計画	① 建築・設備の維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各維持管理業務の実施内容（項目、頻度、水準等）について、良好な施設水準や安全性を確保するための具体的な提案がなされていた。 ・けやき、さくらの植栽・外構の維持管理に関する具体的かつ効果的な提案を高く評価した。
	② 火葬炉の維持管理・運営計画	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬炉の保守管理について、良好な施設水準の確保及び長寿命化を踏まえた提案がなされていた。 ・非常時を含め、排ガス類の目標レベルを維持するための方策が示された提案がなされていた。 ・残骨灰・集じん灰の管理、処理について、環境面、遺族の心情面に配慮した適切な提案がなされていた。
	③ 長期修繕計画や引渡し	<ul style="list-style-type: none"> ・20年間という維持管理・運営期間を踏まえ、予防保全、計画修繕に基づいた点検・保守、修繕計画が示された提案がなされていた。 ・事業終了時の引渡しにあたり、施設や設備の状態について、その後の維持管理費用を含む組合の負担を軽減するような効果的かつ妥当性のある提案がなされていた。 ・さくらの長寿命化方策や予防保全に関する効果的な提案を高く評価した。
(2) 運営計画	① 運営計画	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬集中時、火葬需要ピーク時を含め、20年間にわたり適切に利用者にサービスを提供するための具体的な提案がなされていた。 ・組合や葬祭業者との調整や連携を踏まえた効果的な提案がなされていた。 ・予約情報や遺骨取り違い、不公平な取り扱いの防止など、運営上のミス・トラブルの予防対策について具体的な提案がなされていた。 ・サービス水準の維持・向上のための従事者研修やセルフモニタリングについて、効果的かつ具体的な提案がなされていた。 ・個人情報保護の対策について、適切な提案がなされていた。 ・けやき、さくらの適切な運営計画、具体的な提案、個人情報保護対策に関する効果的な提案を評価した。 ・はなみずきの適切な運営計画、具体的な提案、火葬集中時の効率的な運営計画に関する提案を評価した。

審査項目		応募者の提案内容に対する講評
	②光熱水費や使用燃料の節約方法の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・使用燃料の削減や光熱水費等のエネルギーマネジメント方策について、具体的な提案がなされていた。
3. 事業計画に関する事項		
(1) 事業実施体制		<ul style="list-style-type: none"> ・応募者の構成企業の役割・関係性について、具体的な提案がなされていた。 ・本事業を適切に実施するための経験やノウハウ、財務上の安定性を有した適切な企業構成を考慮した提案がなされていた。 ・複数事業者が長期間に渡り協力して本事業を効果的に実施するための指揮命令系統について示された提案がなされていた。 ・3グループの構成企業の類似施設の業務実績、本事業の実施体制に関する提案を高く評価した。
(2) リスク管理		<ul style="list-style-type: none"> ・適切にリスクを管理するための体制が示された提案がなされていた。 ・本事業の特性を踏まえたリスクが認識され、それに対する対応策（回避・軽減、保有・移転）が示された提案がなされていた。 ・本事業の特性を踏まえた保険付保について適切な提案がなされていた。 ・さくらの保険付保、リスクの対応方法に関する効果的な提案を評価した。
(3) 地域経済や地域社会への貢献	①地元企業への発注額	<ul style="list-style-type: none"> ・地元発注予定額（整備、運営期間ごと）について、効果的かつ具体的な提案がなされていた。 ・事業期間中における地元発注額のけやきの提案を高く評価し、さくらの提案を特に高く評価した。
	②地元雇用等地域経済への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用（雇用人数、金額、条件など）、地域産材の使用について、効果的かつ具体的な提案がなされていた。 ・3グループの地元雇用に関する具体的かつ効果的な提案を高く評価した。
	③地域への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と良好な信頼関係を構築・継続するための具体的な提案がなされていた。

5. 価格審査

価格点については、40点満点とし、以下の方法で得点化した。価格点の算定にあたっては、定量化限度額を設定し、定量化限度額以下の入札価格の場合の価格点は40点満点とした。なお、定量化限度額については、開札時に公表した。

入札価格 > 定量化限度額の場合の価格の得点化方法

価格点 = 40点 × (定量化限度額 / 入札価格)

※得点は小数点第3位を四捨五入して、小数点第2位まで算出する

※入札価格：応募者から提出された入札価格

価格審査結果は次のとおりである。

表9 価格審査結果一覧

項目	けやき	さくら	はなみずき
入札価格（税抜）	4,921,643,000円	5,062,029,800円	5,056,480,000円
内訳（税抜）			
・設計・建設工事費	3,556,600,000円	3,547,800,000円	3,521,000,000円
・運營業務委託費	1,365,043,000円	1,514,229,800円	1,535,480,000円
価格点（40点）	36.01点	35.01点	35.05点

※予定価格：5,092,619,000円（消費税及び地方消費税を含まない）

設計・建設工事費 3,556,619,000円（消費税及び地方消費税を含まない）

運營業務委託費 1,536,000,000円（消費税及び地方消費税を含まない）

※定量化限度額：4,430,578,000円（消費税及び地方消費税を含まない）

6. 総合評価点の算出及び優秀提案者の選定

提案内容点と価格点の合計値を総合評価点とし、総合評価点の最も高いはなみずき（代表企業：西松建設株式会社北日本支社）を優秀提案者として選定した。

表10 総合評価点の算出結果

	けやき	さくら	はなみずき
提案内容点（60点）	34.84点	34.72点	38.48点
価格点（40点）	36.01点	35.01点	35.05点
総合評価点（100点）	70.85点	69.73点	73.53点

第6 総評

3グループから入札及び提案があった。いずれのグループの提案も本事業の目的や事業内容を理解し、要求水準を上回るものであるとともに、施設整備及び維持管理・運営において民間事業者の創意工夫や独自のノウハウが盛り込まれた高いレベルの提案が示されていた。提案書類の作成における努力に対して敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げたい。

事業者選定委員会は、落札者決定基準に則り、各審査項目について厳正かつ公正に審査を行った。厳正なる審査の結果、応募者 はなみずき（代表企業：西松建設株式会社北日本支社）（以下、「はなみずき」という。）を大崎広域新斎場整備・運営事業において、組合の期待に総合的に応えることができる優秀提案者として選定した。当該グループからは、内部動線計画、諸室計画、維持管理・運營業務の実施体制をはじめ、数多くの優れた提案があった。

今後、はなみずきは、組合と事業契約を締結するための協議を行うこととなるが、組合の要求事項のみならず、提案された内容を確実に履行することが求められる。そのうえで、本事業をさらに充実したものとし、事業期間にわたって、安定的な施設の稼働や良質なサービスの提供ができるように、はなみずきに対しては次の事項に留意して事業を実施されることを望みたい。

<配慮・要望事項>

- 事業提案書の提案内容は、組合と協議・連携を図ったうえで誠意をもって確実に実施すること。
- DBO事業であることを理解し、施設整備と維持管理・運営の各企業がグループとして総合力を発揮し、20年間にわたって組合と協働して事業推進すること。
- 障がい者用駐車場について、障がい者の利便性や快適性を考慮した配置及び施設計画に関して組合と協議すること。
- 車両の動線について、一部一方通行となっているが、利用者の利便性が向上できるように計画となるように組合と協議すること。
- 調整池について、景観面及び維持管理面への配慮を行うこと。
- 施工計画について、地域の安全性や生活環境、周辺農地に配慮して工事を実施するとともに、確実な工期の履行を行うこと。
- 運営面について、提案された運営体制を維持し、効果的に火葬炉運転・運營業務を行うとともに、葬祭業者及び組合と連携を図ること。
- 地域経済への貢献について、提案した発注金額以上の地元企業への発注を期待する。
- 地域への貢献について、長期にわたり地域住民と信頼関係を構築できるように責任をもって地域に貢献すること。

令和5年2月

大崎広域新斎場整備・運営事業に係る事業者選定委員会

委員長 山田 一裕